

府中東高校 2024年度 美術Ⅱ 年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(美術Ⅱ) 対象：(第2学年)

使用教科書：美術2(光村図書)

教科の目標

【知識及び技能】 意図に基づいて表現する技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫し、美しさを深く味わう

【学びに向かう力、人間性等】 芸術に親しみ心豊かな生活や社会を創造する態度を養う

科目の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習取り組む態度】
・美的体験を深め、生活や社会の中の美術や文化と関わる。 ・意図に応じた表現方法を創意工夫できる。	・造形的な良さや美術の働きについて考え、主題を生成したり、構想を練る。 ・自己の価値観を高め、美術や文化に対する見方や感じ方を深める。	・主体的に創造活動に取り組み、心豊かに生活や社会を創造する意識を高める。

	学習内容	題材の具体的な指導目標と評価規準	表現				評価方法			予定時数
			絵・彫	デ	映	鑑賞	知	思	主	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ● オリエンテーション ● 鉛筆デッサン「金属缶」 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆の種類について理解している ・鉛筆のさまざまなタッチを用いて質感表現ができる ・基礎形態の描写ができる 	○				作品	作品	課題・授業中の取組	6
	<ul style="list-style-type: none"> ● デザイン「カラーコーディネート ～色で作る世界～」 	<ul style="list-style-type: none"> ・色相、トーンが与える効果について理解している ・ドミナントカラー配色、ドミナントトーン配色について理解している 		○		○	鑑賞カード・ワークシート	鑑賞カード・ワークシート	課題・授業中の取組	4
	<ul style="list-style-type: none"> ● 絵画表現(ペン画)「自己を表す ～ 心的内的世界の表現～」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペン画の技法を理解し、意図に応じた表現方法を工夫することができる ・効果的な配置や構成を工夫して表現することができる ・互いの良さや価値を認めて鑑賞することができる 	○			○	作品・ワークシート	作品・ワークシート	課題・授業中の取組	16

	学習内容	題材の具体的な指導目標と評価規準	表現				評価方法			予定時数
			絵・彫	デ	映	鑑賞	知	思	主	
2 学 期	● 版表現 「コラグラフ版画制作」	<ul style="list-style-type: none"> コラグラフの技法を理解し、意図に応じた表現方法を工夫することができる 材料を工夫し、効果的な配置や構成をすることができる 互いの良さや価値を認めて鑑賞することができる 	○	○		○	演習課題	演習課題	課題・授業中の取組	8
	● 絵画表現（アクリル、混合技法） 「身近な風景を描く」	<ul style="list-style-type: none"> アクリル絵の具の技法を理解し、意図に応じた表現方法を工夫することができる 材料を工夫し、効果的な配置や構成をすることができる 互いの良さや価値を認めて鑑賞することができる 	○			○	作品	作品	課題・授業中の取組	12
	● 絵画演習（淡彩） 「基礎形態を描く」	<ul style="list-style-type: none"> モチーフの質感を捉えて描くことができる 顔彩の技法を理解し、意図に応じた表現方法を工夫することができる 	○			○	演習課題	演習課題	課題・授業中の取組	10
3 学 期	● 静物着彩（淡彩） 「身近なモチーフを描く」	<ul style="list-style-type: none"> モチーフの位置関係や台面に注意して描写することができる 顔彩の技法を理解し、意図に応じた表現方法を工夫することができる 	○			○	作品	作品	課題・授業中の取組	12
	● 静物着彩（淡彩） 「身近なモチーフを描く」	<ul style="list-style-type: none"> 互いの良さや価値を認めて鑑賞することができる 	○			○	作品	作品	課題・授業中の取組	2
合計									70	